

「青森県を高レベル放射性廃棄物の最終処分地としない条例」制定を求める県民の会
運営委員会 確認事項等の報告

開催日時 2021年4月17日 13時30分～15時 場所 ワ・ラッセ（青森市）
参加者 20名

確認事項

1、県内全域で街頭宣伝・街頭署名・その他教宣活動の取り組み。

街頭宣伝・街頭署名は、「県民の会」の「統一・共同行動」として、県民へ宣伝・周知そして意識の高揚を図ることを目的として行う。

街頭署名

街頭署名場所については県内の生協店舗前（青森市・弘前・八戸・おいらせ町）を中心に行う。

主体的に生協連が、日程、場所について計画します。（6月から予定）

その計画に基づいて、各団体に協力要請を事務局で行います。

遅くとも2～3週間前には連絡をできるようにします。

昨年から阻止実で独自に行っている青森さくら野前の街頭署名も毎月1回継続する予定。

5月は 1日（土）午前11時～

原告団は5月8日（土）午後1時30分から八戸三春屋前での街頭署名

1カ月に1回ぐらいで計画予定。

のぼり旗等は街頭宣伝・署名場所に事務局が届ける。連絡体制を充実する。

のぼり旗 総数 18枚 のぼり旗用ポールは各団体に用意ほしい。用意できない時は事前に事務局へ連絡してください。

横断幕は2枚。

街頭宣伝 6月1日～7月3日/ 8月21日～9月4日 街宣道路使用許可 15日間

六ヶ所村：5月15日（尾駱・平沼）1,800件 16日（泊）1,200件のチラシ配布行動

街頭宣伝（県民の会代表・県議）街宣車（社民党） マスコミリリース

個別配布行動：1日30名、各団体2・3人 10:00集合（1人60セットぐらい）

透明のハトロン封筒の準備、訪問地図作成は事務局

4月26日要請文発送済み（詳しくは要請文で確認をお願いします）

弘前・津軽方面

6月19日（土）（弘前市中心）：だまっちゃおられん津軽の会

6月20日（日）（黒石市・五所川原市）：県労連

八戸・三八地方

7月3日（土）（八戸市・三戸郡）：原告団

8月28日(土) 29日(八戸市): 原告団 講演会開催案内

青森市

8月21日(土) 22日(日)(青森市中心に東青地方): 県労連

8月27日(土) 28日(日) 午前中: 平和労組 講演会開催案内も

~ については担当団体、日程についても予定です。

各団体でこの日時で対応できるか検討ください。よろしく申し上げます。

街頭宣伝用のテープは作成する。

10月には衆院選も予定されているので、とりあえず9月頃までの具体的計画を作成。

予定でできるところは独自で計画をし、街頭宣伝、街頭署名をしてください。

事務局への報告はお願いしたい。ホームページ等で活動の紹介や、協力要請をする。

2、署名収集活動

組織内の署名を取組んでいただいています。組織署名が大切ですので、更に最大限の取り組みをお願いします。

六ヶ所村内については県民の会で2021年5月15・16日(土日) 2日間を目標に、六ヶ所村内の毎戸配布(投げ込み)を取組む。

透明のハトロン紙封筒(署名用紙・チラシ・返信用封筒・署名のお願い趣旨)

六ヶ所村内 世帯数は3000戸弱に配布。準備については事務局で行う。

署名回収のための封筒は料金受取人払の表示。一通99円

六ヶ所以外でも個別配布をできるところ、できる人は周辺地域の投げ込みをする。

チラシ等は事務局へ連絡。

チラシ(3万枚印刷)残数 1万5千 リーフレット(1万枚印刷)残数 9千

チラシの他にポストカード(ハガキ大 1万枚印刷)残数

運営委員・会員個人で、お手紙作戦などでの署名活動行う。

その他各自工夫をして署名収集に努める。

それぞれの団体で創意工夫をしての署名活動をお願いします。

3、学習会

県民の会主催での連続講演会 ・青森市・八戸・での開催 2会場にする。

青森会場

日時 8月28日(土) 14時~

場所 青森市 リンクステーションホール青森(青森市文化会館) 5階

八戸会場

日時 8月29日(日) 14時~

場所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)多目的ホール

講師 長谷川 公一

東北大学を定年退職・2020年4月から尚絅学院大学大学院特任教授)

講師プロフィール

1954年生まれ。社会学博士。専門は環境社会学、社会運動論、市民社会論

書籍 「脱原発社会へ電力をグリーン化する」岩波書店

「核燃料サイクル施設の社会学 原発問題から日本社会のこれからを考える」

有斐閣

講演内容 最終処分方策の困難性

最終処分問題のキーポイントとは

放射性廃棄物処分の責任の所在(青森が拒否するのはエゴか?)

日本学術会議の提言を踏まえて今後の運動の方向性についての示唆

講演内容については予定です。

講演会開催にあたっての取り組み

- ・チラシは(統一の物)2日間の案内を入れ、作成する。(事務局で)
チラシは5千枚作成・各団体へ配布をお願いします。
マスコミに連絡(事務局で)
- ・当日の会場の設置は 青森会場は 阻止実、平和労組の運営委員が中心に
八戸会場は 原告団 日本カトリック正義と平和協議会
- ・会場費、講師の交通費・謝礼等経費は県民の会で負担。
- ・「資料代」として500円程度の協力をおねがいする。
- ・カンパ箱の設置も検討

9月26日に弘前市(脱原発映画祭)で、**小出裕章氏の講演会**が計画されている。

各団体(運営委員会参加)内での学習会を計画してほしい。すでに開催済みのところもあるが、何回でも開催してください。

5、6月に生協オンライン学習会を計画。

県労連は2月~毎月学習会を開催

講師については、県民の会に依頼があれば対応していく。

日程、会場・費用についても各団体と県民の会で協議をし、検討していく。

4. 県内の団体、個人への「求める県民の会」への参加要請、呼びかけ

これまで、反核燃・反原発その他自然保護の活動をしてきた方々への加入呼びかけ、署名運動への協力を要請する。

農協関係・漁協関係・商工会等については、共同代表・県議がそれぞれの団体にお願いとあいさつにまわる。各団体でも協力要請できるところには声を掛けて下さい。

各市町村で活動をしているサークル等（例えば種苗問題を取り組んでいる団体とかサークル等は各団体でここには呼びかけができるという団体等があれば積極的に参加要請をしてほしいです。

個人の参加要請にも各団体・個人で取り組む。

5、署名集約

- ・第1次集約 2021年9月頃
- ・第2次集約 2022年3月
- ・最終集約 2022年7月末 9月議会提出を予定しています。

6、その他イベント等の開催

- ・2021年12月、2022年春頃 運動を盛り上げるための県内全域を対象にしたイベントの企画
- ・その他として国、県、事業者（原燃、NUMO）との意見交換会の開催も検討。

7、これからの運営委員会予定

- ・2021年9月 署名の1次集約 活動報告他
- ・2022年1月 署名の2次集約 活動報告他
必要に応じて開催をします。

8、財政

報告にもあるように財政は不足です。

会員の増員やカンパの取り組みが必要。あと70万円ぐらい

9、その他

ホームページを充実させていきます、皆さんの意見もよろしくお願ひします。

賛同者の皆さんに「県民の会通信」を発行し、会の動きや活動要請をしていきます。